

## 第40回 歴史サークル開催報告

担当世話人松田守道さんが『稲毛歴史探訪と幕張沖あい遊覧船観光』を企画し、会員33名へ1月25日に案内し、参加者21名で3月13日(日)に開催を予定しました。

生憎と3月11日(金)に東北地方太平洋沖地震が発生し、交通機関の運転見送りや多発する余震の影響をうけて開催が出来なくなりまして予備日の3月27日に開催を変更しました。

3月27日は当初案内の内容を変更して参加者予定者17名で開催を予定しましたが、当日2名が欠席して15名の参加で開催し、参加者全員が無事を確認しました。

### 行事案内No.40 より抜粋

開催日 平成23年3月13日(日)小雨決行(予備日:3月27日(日))

集合場所 京成 稲毛駅 改札口

集合時間 午前9時45分

集合場所 京浜急行 横須賀中央駅下車東口 ロータリー前

行程 ミーティング、出発⇒歩10分⇒①愛新覚羅溥傑(満州国皇帝溥儀の実弟)と嵯峨侯爵の長女 浩ヒロとの新婚居宅⇒②浅間神社 10:25~50 ポケずにぴんしゃん、ころりを祈願!⇒ ③神谷伝兵衛 稲毛別荘 10:55~11:10(浅草神谷バー、電気ブラン)⇒歩 12 分⇒京葉線稲毛海岸駅⇒4分・150円⇒千葉みなと駅⇒歩 15分⇒④千葉ポートタワー11:45~13:00 地上109mの展望室でスカイツリーを眺めながら喫茶室で 昼食・弁当(持ち込み不可)⇒歩5分⇒⑤千葉県立美術館 13:05~50 梅原龍三郎、安井曾太郎、浜口陽三、ミレー(この期間だけの限定展示、滅多に観れない)⇒歩 10 分⇒⑥千葉みなと 幕張沖合遊覧船観光 14:30 出港 50分⇒メッセやマリスタジアムを海から眺める、また絶景かな!

解散 15:30 無事に帰港した人のみ、ここで解散。

参加費 2500円(昼食代、タワー、遊覧船料金)交通費が安いからこれくらいは。

\*美術館入館料:65歳以上無料(証明書提示)\*65歳以下 300円

交通費 往復路 各自負担

(注)千葉ポートタワーは閉館、参加費は弁当持参で1100円に変更しました。

開催の結果は下記の通りです。

第40回 歴史・文化を訪ねる会開催報告 「稲毛歴史探訪と幕張沖遊覧船観光」

当番世話人 松田 守道

当初は3月13日を予定していたが、2日前の東日本大震災で中止。世の中いろんなイベントが中止や自粛。どうしようか悩んだ末、予備日の27日(日)に強行実施。

当日は、計画停電も中止になり電車も日曜ダイヤで運行、参加者15名指定の9時45分に京成稲毛駅に集合。

さすがにビクターの赤い小旗は広げず丸めたまま歩5分、①千葉市ゆかりの家・いなげ愛新覚羅溥傑(ラストエンペラー溥儀の実弟)仮寓:昭和12年明治天皇親戚、嵯峨公爵の娘浩との新婚居宅。軍部が仕組んだ政略結婚であったが仲睦まじい夫婦であった。その長女、彗星はS32・12・10伊豆天城山中学習院大生どうしピストル自殺。

②稲毛浅間神社ピンシャん、ころりを祈願。

③浅草神谷バー電気ブラン、神谷伝兵衛稲毛別荘、日本で初めて本格的にぶどう酒を製造。向かいの国道14号千葉街道から南側は昭和30年代まで海だった。

歩10分 JR 京葉線稲毛海岸駅、途中液化現象を実地検分、まさに歴史探訪。

ちばみなど駅より歩10分④千葉ポートタワー109m ラウンジでスカイツリーを見ながら昼食の予定であったが地震で閉館修理中。仮に開館していても上がる気なし、もし大きな地震でもきたら……。隣地ポートパーク内カフェテラスで各自持参の昼食。

⑤千葉県立美術館、時価？億円もするミレー、浅井忠、東山魁夷、梅原龍三郎の名画を只(ただ)で鑑賞:65 歳以上県在住者。

⑥千葉湊、幕張メッセ、新都心を海から眺望、50 分後全員津波に会わず無事寄港、解散。

参加者氏名(敬称略):

岩崎正憲、岩田芳秀、宇田川修作、小澤敏宣、川股賢三、住田勝治、田代 周、西部修三、野田 佑、橋本裕一郎、花岡秀男、古屋榮三、牧田賢二、松田守道、六角 学 以上15名

寿会ニュース用原稿より

欠席者18名の近況など(敬称略)

市川 宏:

岩内千寿子:体調不良

浦上宜明:夫人入退院

榎本哲夫:

遠藤哲也:町会

川上 昇:

川島省三:

木頃勝紀:左足神経痛

櫻井 實:

笹川君子:帰途交通不安

柴田矩雄:

白岩仙一:選挙運動

中島公一:

西長義方:

蓮田周男: 夫婦共体調不良、23年度休会

平木行雄: 他に予定あり

藤井弘道:

藤田 誠:

集合写真:愛新覚羅溥傑邸宅にて



1列目左から花岡秀男、岩田芳秀、松田守道、橋本裕一郎、小澤敏宣、住田勝治、岩崎正憲の7名  
2列目左から牧田賢二、古屋榮三、西部修三、宇田川修作、川股賢三、野田 佑、田代 周、六角 学の8名  
計15名（敬称略）

スナップ



愛新覚羅溥傑邸宅(高台の上に立っています)



愛新覚羅溥傑邸の庭(昔は赤い鳥居の先は稲毛海岸)



稲毛浅間神社(隣に愛新覚羅溥傑邸があります)



旧神谷伝兵衛 稲毛別荘



別邸の横にある千葉市民ギャラリーいなげ



千葉県立美術館



遊覧船 あるめりあ



沖合から見る幕張のビル街



コンテナ埠頭からの震災で閉館している千葉ポートタワー 宇田川支部長と当番世話人の松田守道さん

以上